

研修テーマ	きのこ（木材腐朽菌）の同定方法を学ぶ -初級編-	参加者	埼玉支部 15 名
講師	樋口 裕仁樹木医（埼玉県支部会員）	場所	埼玉県北本市荒井 5-200 北本自然観察公園
資料	木材腐朽菌の分類、簡易検索資料	記録	大澤 俊介
目的	木材腐朽菌（硬質系キノコ）の探し方や見分け方を、北本自然学習公園に発生するきのこを現地にて観察・採取し、個体の肉眼的特徴を観察（目視・ルーペ）し、図鑑や資料を参照の上自己判定することでその同定方法を学ぶことを目的とする。		

研修内容

北本自然観察公園内の学習センター講義室にて、講師よりきのこ同定の概要について解説を受けた。その後、自然学習公園内を周回して実物（全 16 種）の観察と採取を行った。観察・採取後、学習センター講義室にて各自同定を行い、最後に講師より回答と解説を受けた。



講義風景（きのこ同定の概要）



園内観察風景（観察・採取・解説）



同定風景（自己同定及び解説）



（採取したきのこ）

今年のきのこ発生状況は良好であり、一部のきのこを除き目的とされたきのこの観察・採取が可能であった。現地では子実体の着生状態の確認及び写真撮影、講義室へ戻りルーペ及びの実体顕微鏡（センター貸出）を用いて観察し、さらに図鑑・資料を参照し各自同定作業を行った。